

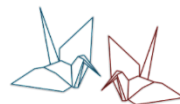


未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより

12月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和3年12月1日発行



子どもの心が動くとき

11月、コロナ感染防止のための配慮をしながらではありますが、人も集い始め、今まで十分にできなかった校外学習や様々な活動が行われました。それは、今までの時を挽回するかのようないの感じました。主な活動としては、次のような活動の様子が見られました。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1年生…平塚総合公園へ遠足、おいも収穫祭 | 2年生…えのしま水族館への遠足 |
| 3年生…茅ヶ崎漁港遠足、大豆の収穫、 | 4年生…環境学習（環境事業センターの方来校） |
| 5年生…足柄ダイキャンプと校内キャンプファイヤー | 6年…柳島スポーツ公園ツルリンピック校内宿泊体験 |

フジスーパーに停車しているバスを見て、いっぱい笑顔で「こんな大きなバスのったことない！」と素直に喜びを言葉にする1, 2年の子どもたち。小学校で初めてのバス遠足でした。その言葉を聞いて、私自身も子どもたちとともにうれしくなりました。何気ないことも、心が動いているとばら色に見えてしまうかのように感動に変わったりもしますが、11月は、様々な活動を通して友達とともに楽しい体験をし、その時にしか味わえない感動をあげ、子どもたちの心が動いていました。今までも毎年行われていた活動を楽しんでいたと思いますが、そういった活動が十分にできなくなった今だからこそ、より一層の喜びを感じ取ることができているようにも感じました。これからも、感染防止に努めていくことは変わりませんが、日々の学習や活動の中でも、心がほぐれる場面をつくり、豊かな気持ちで深い学びをしていってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、いつも子どもたちの活動を温かく見守っていただいていること心より感謝申し上げます。

だいす つるみねしょうがっこう
みんな大好き鶴嶺小学校！

毎年、鶴小卒業式はサクラソウやパンジーの花で彩られています。この時期、その花の世話が本格的に始まっていきます。サクラソウは、毎年こぼれ種を取り、発芽させ、苗を育て、咲かせた花を卒業式の式場に飾っています。その一連の作業は地域のボランティアとして中庭のお花を手入れしてくださっている高橋さんたちが支えてくださっています。また、11月9日にはPTAの方たちによるパンジーの苗をプランターへの植えかえる「フラワーガーデン」が行われました。これから毎日栽培委員がプランターに植え付けられたサクラソウやパンジーの花々に水やりをし、育てていきます。長年にわたり、変わらず卒業式に向けて行われているこの活動はこれからも大切にしていきたい活動です。鶴小のみなさんも知っていてほしいと思います。

小さな種から育て寒さ厳しい冬をこし、花を咲かせ花芽を増やしながら、3月の卒業式を彩る花々。鶴小の子どもたちの成長と重ね合わさずにはいられなくなります。

これから寒さ厳しい冬がやってきますが、その寒さがあって開花する花があります。6年生はもとより、それぞれの学年のみなさんも3月に向けて今年一年の成長の証としての花を咲かせてほしいと思います。



長年中庭のお花を育ててくださっている方に指導・支援していただき、栽培委員会が水やりをして育ててきています。そうやって15年もの間、引き継がれてきたサクラソウ

その中には、トラブルもあるかもしれませんが、そこから学ぶこともあると思いますし、学んでほしいという願いもあります。顔を合わせると心も向き合うように感じました。こういった活動の中で、子どもたちの心が動き出したようにも感じられました。

運動会、感動をありがとう!! ご協力ありがとうございました！

後期が始まるとともに、少しずつ校庭の木々が色づき始める季節となりました。皆様におかれましては、日頃より学校教育にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

先日行われました運動会に際しましても、晴天の中、無事開催することができました。子どもたちは精一杯の演技、競技を行っていました。1年生のかわいらしい演技はみんなを笑顔にしてくれました。2年生のキレの良いダンスからは、1年間の成長を感じました。3年生のアイドルさながらの活気あふれるダンスからは、たくさんの元気をもらいました。4年生は青空のもとクラスカラーのフラッグがとっても青空に映えて、フラッグのそろった音と共に爽やかな風を届けてくれました。5年生の「よっちょれ」ソーランは、なるこの音が軽快で、躍動感あふれる踊りでした。運動場が一気に祭りとなりました。6年生のソーランは迫力があり、荒々しい海の様子や重厚感を感じました。次年度の6年生は、今年の演技をさらに乗り越えていこうとすることでしょう。運動会終盤の閉会式の際は、児童代表が述べた「先生たちの支えがあってできました」という言葉に思わず

ぐっと来てしまいました。

運動会の中で、自分の活動のほかに他学年の演技・競技の姿を見ることがや6年生の係活動の様子を見ることは非常に大きな意味があると感じます。我々教職員にとっても、一生懸命頑張る子どもたちの姿を見ることは、喜びを感じ励みになっております。しかし、学校だけでこの運動会を作り上げることはできません。保護者の皆様には、参観者の制限がある中ご協力いただきました。またボランティアの方々にはかげでこの運動会を支えてくださいました。心より感謝申し上げます。

さて、11月に入り1年の中でも学習面、活動面において充実期を迎えます。学年行事も増えてきます。様々な行事や活動を通して、子どもたちの成長が楽しみです。

その姿は憧れになり、伝統になる！

伝統ある鶴嶺小学校ですが、運動会の中にも、毎年引き継がれている鶴嶺小学校ならではのものを感じます。その一つは、応援合戦の時に踊る応援の踊り、「ハイズカズンバー」と「え～さ…」の踊りも20年目になるかと記憶しています。また、校歌ダンスは100周年の時に出来上がりました。そして、6年生のソーラン節は、今年で5年目になります。以前は、組体操を、その前は創作ダンスなどという時代もありました。未来に向かって伸びる鶴嶺の子

もって下級生はまた頑張ります。その伝統は、これからも引き継がれていくと思います。



茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和3年11月1日発行

未来に向かって伸びる鶴嶺の子
リレー、応援団をはじめとする係活動での姿が下級生に伝わり、鶴嶺の伝統に憧れを

鶴小だよ！

運動会号

1年生



2年生



感動を
ありがとう！

